

～ 豊かな学びの実現 ～

広報さいじょう9月号で
紹介されました。

園芸科学科3年 藤澤 優衣



丹高がブドウ栽培でグローバルギャップ（世界基準の農業認証）に取り組んでいることを知り、自分も関わりたいと思って園芸科学科に進学しました。

普段は農業クラブ活動に力を入れています。昨年度の学校農業クラブ発表大会ではプロジェクト発表I類で全国大会、今年度は意見発表II類で県最優秀に選ばれました。次は8月の四国大会。全国大会を目標にがんばります。ほかに台湾研修や、フラワー装飾技能検定などに取り組んでいます。丹高の先生は生徒との距離も近くて相談しやすい



エンジョイ！
高校ライフ

No.75

丹原高校

先輩からのメッセージ

市内5高校の学生生活を紹介します

先生・地域・海外に近い丹高

いので本当に心強いです。将来の夢は高校で農業実習助手になること。農業の魅力や楽しさを生徒に伝えることで、地域農業が活性化すればうれしいです。高校生活は自分のやってみたいことを探し、見つけ、行動することが大切。まず一歩踏み出してください。視野も広がり、新しい自分に出会えると思いますよ。



シャインマスカット、ピオーネ、クイーンニーナ、グロースクローネの4品種のブドウを栽培しています

丹原高校
園芸科学科
3年生 藤澤優衣さん

農業クラブ副会長、農業クラブ各種発表県大会意見発表の部分野II類最優秀賞及び四国大会優秀賞受賞、果樹班でブドウでのGLOBAL G.A.P.認証取得、台湾研修生としてブドウの販売プロモート活動に参加するなど、多くの場面で活躍。生徒は、多くの学びと体験から、成長しています。